

ほのめく人

169 言葉の達人



照日神社六月灯

今月の表紙



7月2日(土)、夏の風物詩である”ろっがっどー”が野方の照日神社で行われました。境内の階段には、地域の小中学生や介護老健施設入所者による手作りの灯籠180基が並び清涼感を醸し出していました。

<p>薩摩郷句 兼題「下手」</p> <p>何ゆしてん下手じゃばってん子分限者 (唱) 百発百中で 賑ぎやけ子供 二見愚楽満</p> <p>整理下手服か小積かい素引つ出っ (唱) 飾いじやるか 勿体無かタンス 満石 江吟</p> <p>下手な字が太と小も跳ねつ躍つちよつ (唱) 風流じゃつち 褒めつ煽てつ 諸木 美舟</p> <p>口下手が思ゆば言えじまだ独身 (唱) 待つきらん言て はつ嫁た娘御 上村 牛歩</p> <p>ラブレター字下手じゃつどん情が籠もつ (唱) 読めば読んほど あん人らしゆし 北村 虎王</p>	<p>大崎短歌会 兼題「鳥」</p> <p>時鳥連れはないのか只一羽さつと来て啼き さつと飛び去る 坂元つる子</p> <p>朝風にひるがえり飛ぶ燕たち人をおそれず車 おそれず 内田ちどり</p> <p>鳥おどし効き目あるらし落花生インゲン総て 芽生え良好 穂園 芳江</p> <p>ほととぎす尾鈴を越えて飛びゆけり牧水像は 旅姿にて 溝口 稔</p> <p>朝夕に窓を横切る大トンドビ歌には詠めぬその 立体感 宮原 のり</p>	<p>大崎俳句会</p> <p>燃ゆること築山つつじ染まりけり 三浦 倫子</p> <p>押入れの中まで透ける五月かな 春田 昌子</p> <p>風薫る武者行列や大手門 二見 淑子</p> <p>山峡にかゝる大橋青葉風 内田ちどり</p> <p>更衣銀輪つらね少女行く 中崎ハナエ</p> <p>夕散步涼しき風に吹かれおり 桑原 正樹</p> <p>黒揚羽よぎるや猫の跳び上る 溝口 稔</p>
---	--	--

人権啓発シリーズ⑱

あなたの当たり前が、誰かを傷つけているかも。

女性の人権について考えるための『気付き』のヒント

- 子育てや家事・介護は、女性の役割だ。
- 町内会の会長は、男性の方が信頼できる。
- 結婚や出産で、女性は、一時仕事をやめた方がいい。
- DVは暴力をふるわれる側にも問題がある。
- 子どもの成績や進路についての親の期待は、男子と女子では異なる。

**日常の中の習慣や思い込みが、
人権侵害につながってしまうこともあります。**